

女性起業家が語るそれぞれの信念

InnovationS-i

働く女性が日本を元気にする

—皆さんが手がけるビジネスについて教えてください

橘田 女性の転職や再就職を応援するために、2003年に起業しました。現在は、働く女性が美しくきらめくことを支援するセミナー、およびすべての働く人々に向けたモチベーションアップのための研修を柱に活動しています。

宮川 音楽の専門大学もしくは大学院を卒業したばかりの、エネルギッシュな若い演奏家によるコンサートのプロデュースを行っています。「誰にでもわかりやすく、楽しめるクラシック」を意識した企画を得意としています。子供たちからシニア世代まで、一生にわたって音楽を楽しみ、学んでいくための生涯教育にも力を入れています。

谷澤 イメージコンサルタント業務を行う一方、イメージコンサルタントの養成講座を開講しています。イメージコンサルタントとは、いわば人を「パッケージ」する仕事。商品にパッケージデザインがあるように、その人の良さが外見に最もよく表れるファッションを提案するのが当社のモットーです。

—起業した時のエピソードを聞かせて下さい

谷澤 会社を起して8年目になります。最初はお金なくて苦労しました。銀行からは一般融資を受けられず、結局、借りることができたのは、女性経営者応援枠の融資だけでした。

橘田 女性だということは、融資にも大きく影響しますね。私は人材ビジネスで会社を立ち上げたので、有限会社でも資本金500万円が必要でした。自己資金があったので、最初はお金の面では苦労しませんでした。

宮川 私は起業してから3年が経ちます。事業を起ころうかどうか迷っていた時、母校の音楽大学の先輩である橘田社長に

アポイントを取り、相談を持ちかけました。あと、本腰を入れて夫と話し、理解を得て起業しました。今では、夫は良い応援団になってくれています。

—働く女性、起業したい女性が輝くための条件は?

橘田 私は、働く女性が年齢や性別などによって差別を受けず、平等に働ける社会を作りたいと思っています。とはいえ男性と女性には根本的に違う部分があり、女性は子供を産み育てるため、一時は家に入らなければならない時もある。そういうことも認めて、働く女性を受け入れてもらいたいです。

谷澤 男女がまったく同じになる必要はないと思います。男性らしさ、女性らしさを否定するのではなく、男女がお互いに足りない部分を補って感謝し合うという意味で、ジェンダーフリーになればいいと思います。

宮川 音楽の世界では、オペラにしても、男女は共演する立場なのでほぼ対等。演奏の曲目や役柄、あるいは目的やコンセプトによって、お互いに力加減を調整していくのですが、男女どちらにも良さがあがり、引けを取ることがないと、現場でつねに思っています。

橘田 昔は女性が家庭のために、働くことや起業をあきらめるケースも数多くありました。いまでは「我慢は美」ではなくなくなっています。その一方で、働く女性に対しては、「子供を産み育てるのだから当然の権利」だという考えで、産休や育児休暇を取ってほしくありません。子供が熱を出して早く帰ったら、翌日は1時間早く出社するぐらいの意識を持ってほしいですね。

谷澤 子供がいるということ、を、仕事をしている女性の言い訳にしてほしくないし、行政に頼ってほしくありません。自分のことを自分でなんとかする



ことができれば、仕事をするのはとても無理です。

橘田 女性とはいえ「働くからには甘えるな」というのは大事なポイント。でも、あえて女性を働きやすくするために必要なインフラを築けるなら、何よりも保育所です。子育て支援のために、各家庭にお金を配ることではありません。

谷澤 でも、起業したい理由を聞くと、なんとなく「パートタイマーよりもよさそう」と答える女性が少なくないのも事実。起業はステイタスではないということを理解してほしいですね。会社を起し、インターネットで少し有名になったことで満足している人も多いと思います。

橘田 子育てが一段落したので働こうとか、独立したいと考えている女性に注意してもらいたいのは、夫の地位を自分の地位と思ってしまうということ。仮に夫が立派な地位についていたとしても、自分一人の時は、新卒の一年生のつもりで社会に出ていく覚悟が必要です。

谷澤 私は起業する際、「プライベートのことをけって言い訳にしない」と心の中で誓いました。

橘田 私は、ミドルエイジの



エミューズ音楽事務所

代表 宮川則子

音大卒業後、大手船会社総務部で人事を担当。退職後、音楽教室講師および音楽教室経営を経て、同事務所を設立

<http://www.chopin0512.com/>



フラジュテリー

代表 橘田佳音利

大学卒業後、住友電気工業に入社。結婚退職後、半年で仕事に復帰。営業・営業事務をはじめ多数の仕事を経験したのち、ミドルエイジ女性の就業支援のために同社を設立

<http://motivation.frajouterie.com/>



ミューズ・ブランディング・アカデミー

代表取締役 谷澤史子

女子美術短期大学卒業後、大手アパレルメーカー勤務を経て同社代表取締役に。イメージコンサルタント、カラーアナリスト、ビジネスマナーインストラクター

<http://www.muse-produce.jp/>

女性を応援したい、男女が平等に働けない社会はおかしい、という思いを抱いて起業しました。先輩経営者の皆さんが「稼ぐだけでは早く失敗する」と話しているのを見て、稼ぐことより、世の中を変えることを目標にしたのです。いま起業を考えている女性の皆さんも、なんとなく会社を作るのではなく、大きな信念を1つ持って事業を起こしてくれたら嬉しいですね。

—働く女性のネットワーク(HWC)主催のクリスマスパーティーの特徴は

橘田 今回、プロのドレスラーやヘアスタイリストが、参加者(先着20名)をドレスアップする「ベストドレスコンテスト」、ピアノおよびバリトンのソロによるクラシック・ミニコンサートなどの趣向を凝らしたクリスマスパーティーを企画しました。交流会にいつも参加してくださっている男性の皆さんに感想を聞くと、「女性が多い異業種交流会は、参加者同士の親交の深まり方が早い」と評判です。ぜひご参加下さい。

働く女性の交流会 第21回 HWC X'mas Party in Manhattan Blue

日時: 2011年12月22日(木) 19:00~21:30(18:30~受付)

会場: マンハッタンブルー(東京サンケイビルB2F)

ドレスコード フォーマル(立食スタイル)

会費: 男性1万2000円 / 女性1万円

主催: フラジュテリー

共催: エミューズ音楽事務所 /

ミューズ・ブランディング・アカデミー

後援: フジサンケイビジネスアイ

協賛: コスビューティーサイエンス / 華のハーモニー

協力: ビジュアルアップステージ マリコ /

エクリュ/エスベチャー /

フォトグラファー 新川聡 / イノベーションズアイ

司会: オフィス J 梶間 順子

働く女性と働く女性を応援する男性の交流の場を提供します。フォーマルスタイルのクリスマスパーティーを存分にお楽しみください。

また当日はクラシックミニコンサートや、フォーマルドレスアップに相応しい特典をご用意しています。

プロによる、1)メイクアップ 2)ヘアスタイリング 3)ポートレート撮影。その他、事前にはオーダーメイドドレス等を特別料金でご提供します。

<ベストドレスコンテスト開催 出場者募集(先着20名様)> 受賞者には以下の賞品があります。

<女性部門> グランプリ

準グランプリ

審査員特別賞

<男性部門> グランプリ

*フジサンケイビジネスアイの記事掲載(合計110万円相当)

*コスビューティーサイエンス(株)から弱酸性シャンプーリンス詰め合わせ1年分など

*華のハーモニー 水谷鏡子先生によるフラワーアレンジメント

*フジサンケイビジネスアイの記事掲載(55万円相当) *フラジュテリーからモチベーションアップセミナー受講無料券

*ミューズブランディングアカデミーからパーソナルカラー診断券 *エミューズ音楽事務所からコンサートご招待券 他

【参加申込み】働く女性の交流会事務局 → <http://www.muse-produce.jp/hwc-xmas.html> 【詳細 URL】 <http://www.frajouterie.com/hwc/hwc20111222.pdf>